

ご視聴の皆さまへ

- 配信動画および資料の著作権は、横浜市リハビリテーション事業団が保有します。
- 動画および資料の無断転載、複製、転用、販売等の二次利用は、固く禁じます。
- この配信動画は、当センター利用者の保護者の方のみ視聴可能です。
- 第三者に動画および付属資料の URL を拡散することはお控えください。

YRS
ユアーズ

子どものころをのぞいてみよう

①子どもの発達

横浜市西部地域療育センター
(心理士)

YRS
ユアーズ

子どもの発達と特性

(1) こころを見る視点① 「発達」

発達の段階・領域・ペース

(2) こころを見る視点② 「特性」

凸凹があるお子さんのわかり方・感じ方

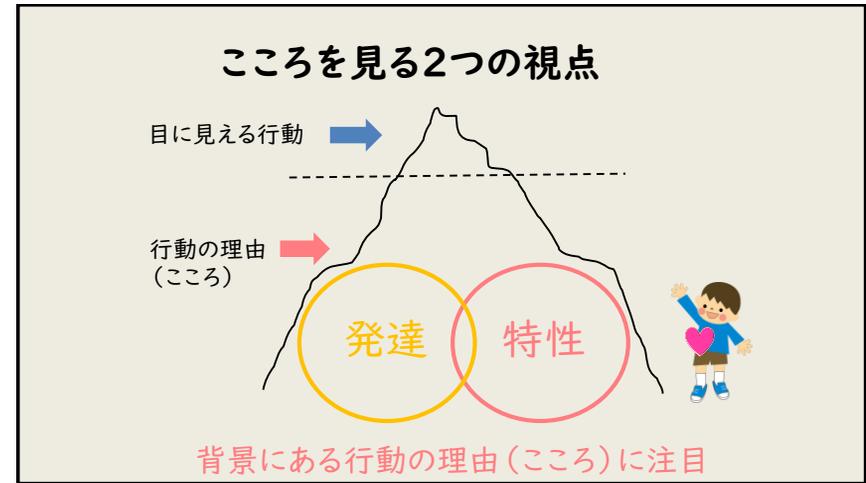
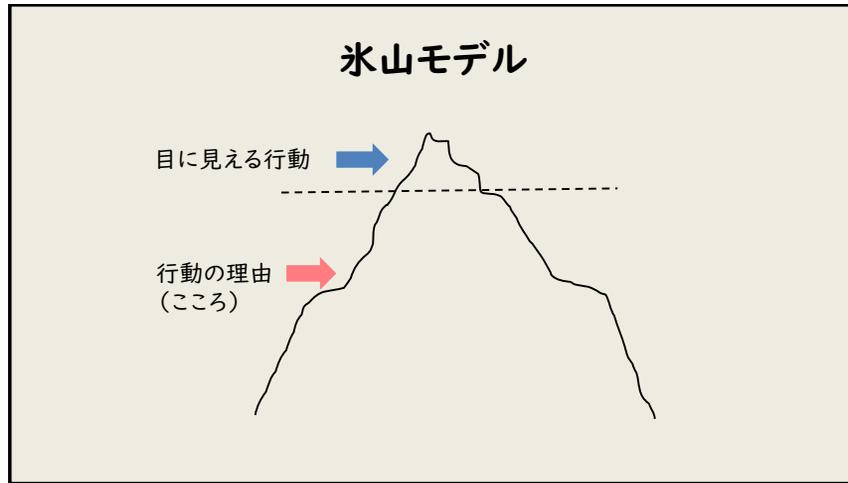
「どうして」…？

どうして
お友達とトラブル
になるの？

どうして
何度言っても
同じことするの？

どうして
こだわるの？

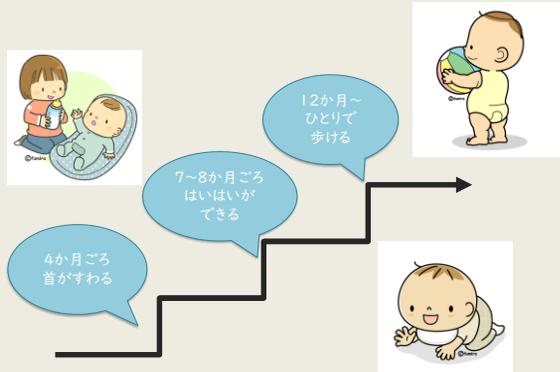
どうして
座ってられないの？



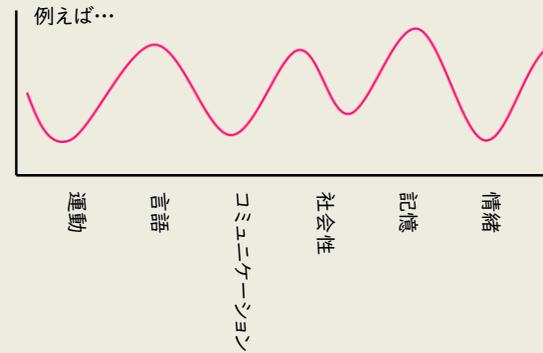
「発達」と聞いて、
どんなことをイメージしますか？



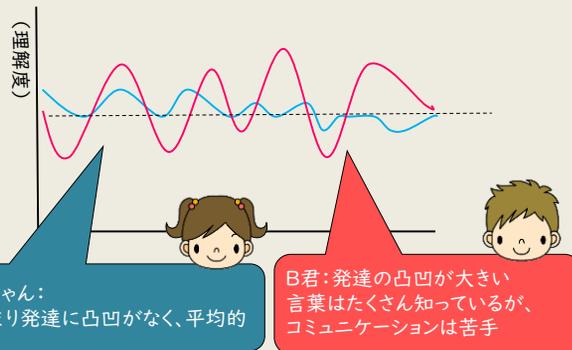
発達「段階」



発達「領域」



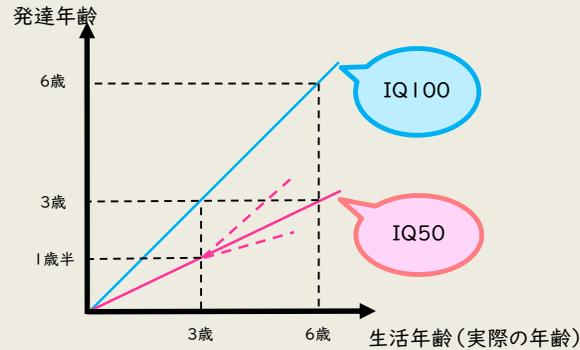
平均すれば同じ発達段階でも…



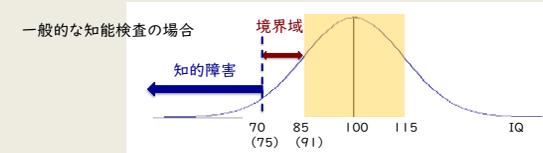
発達のペースと凸凹

- 発達のペース (おそい・はやい)
➡ 発達段階に合わせた課題設定
- 発達の凸凹 (=特性)
➡ 特性に合わせた環境調整

IQ (DQ) = 発達のペース



IQ (DQ) による区分

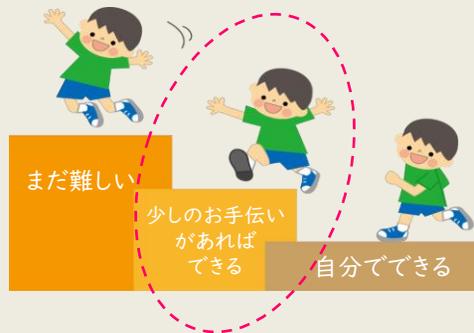


療育手帳(愛の手帳)での等級 ※横浜市の場合

～20	A1 (最重度)
21～35	A2 (重度)
36～50	B1 (中度)
51～75	B2 (軽度)
(76～91)	自閉スペクトラム症の診断があれば、B2が取得可能(境界域)

知的能力 ≠ 生活能力

発達に合わせた対応のポイント



子どものころをのぞいてみよう

②子どもの特性

横浜市西部地域療育センター
(心理士)

子どもの発達と特性

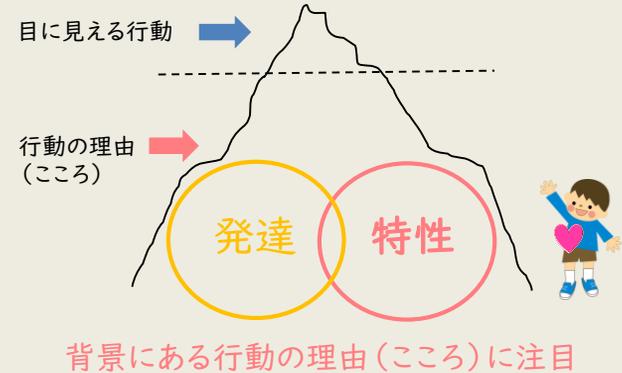
(1) こころを見る視点① 「発達」

発達の段階・領域・ペース

(2) こころを見る視点② 「特性」

凸凹があるお子さんのわかり方・感じ方

こころを見る2つの視点



凸凹があるお子さんによくみられる「特性」

- 耳よりも目 
- 人よりも物・活動
- 情報の整理が苦手
- 見通しを持ってないと不安
- 興味のツボがユニークで狭い
- 感情のコントロールが困難
- 感覚のアンバランスさ

わかり方・感じ方が
違う

耳よりも目



～したら、～して、
最後に～だよ。

終わったら、次
は～をしてね。

耳で聞くよりも目で理解する方が得意！
お話だけでは、いまから何が起こるのか、どうなったら終わりか…等、
わかりにくいことがあります。

人よりも物・活動



人の気持ちや状況よりもその場の物や活動やしたいことを優先して行動したり、発言してしまうことがあります。

情報の整理が苦手



情報に優先順位がつけられず、情報の整理が苦手なため、大事な話をきき逃したり、集中して活動に取り組めなかったりすることがあります。

見通しを持たないと不安



過去のことや好きなことは細かいことまでよく覚えている一方で、未来のことや、これから何が起こるのかなど先のことをイメージする、予測するのが苦手なことがあります。

興味のツボがユニークで狭い



エレベーターが好きだったり、くるくるまわるものが好き、鉄道が好き等、そのお子さんなりの興味のツボがあります。

感情コントロールが苦手



思い通りにならなくてかんしゃく、静かにしなければいけない場面で騒いでしまう等、感情のコントロールができるようになっていくのが、一般的な年齢よりももう少しあとになることがあります。

感覚のアンバランスさ



タグや縫い合わせのデコボコ、服の素材、突然耳に入る大きな音、偏食といった感覚過敏等の、感覚のアンバランスさがあることがあります。

特性に合わせた対応の工夫

- 1 目で見てわかりやすく 
- 2 予告をする
- 3 刺激を整理する
- 4 興味に合わせる
- 5 はっきりとほめる
(その場で、ハイタッチなど)

目で見てわかりやすく



目印	
1	のーとだす 
2	しーる はる 
3	のーとしまう 
4	なふだ 
5	かばん かたづけ 
6	くつした しまう 
7	できました 

予告をする

今日のスケジュール



ピピピってなったら
おしまい



長いハリが2になったら
終わりだよ～



刺激を整理する



興味に合わせる



トイレに好きなキャラクターを貼って、トイレに行くことを楽しみにできるようにする、おきがえをがんばったら、お気に入りのシールを貼るというののひとつです。

おもちゃ、貸せて
エライね!

手伝ってくれて
ありがとう!

ハイタッチ!!

かっこよく
座っているね!



はっきりとほめる

凸凹があるお子さんを理解するポイント

- **わかり方や感じ方が違う** (優劣ではない)
「**特性**」により、「**特有の発達スタイル**」がある
- 目標は、二次的な問題の予防
 - ・ **安心・わかるの環境**を保障
 - ・ **周囲の理解者を増やすこと**が重要

参考: 本田秀夫監修 (講談社)
発達障害がよくわかる本
自閉症スペクトラムがよくわかる本

幼児期に大切なこと



安心できる環境で土台作りを!

参考にした書籍

- ・ 本田秀夫監修「発達障害がよくわかる本」(講談社)
- ・ 佐々木正美著「発達障害の子に『ちゃんと伝わる』言葉かけ」(すばる舎)
- ・ 本田秀夫監修「自閉症スペクトラムがよくわかる本」(講談社)
- ・ 本田秀夫・日戸由刈著「ADHDの子の育て方のコツがわかる本」(講談社)
- ・ 小道具絵著「あだし研究」「あだし研究2」(クリエイツかもか)